

2027年3月期 第2四半期 決算説明資料



証券コード：5491

2026年10月30日

1.2027年3月期第2四半期 決算ハイライト	…	2ページ
1-1.2027年3月期第2四半期 連結経営成績(累計)	…	3ページ
1-2.2027年3月期第2四半期 セグメント別決算概要	…	4ページ
1-3.2027年3月期第2四半期 みがき帯鋼事業概要	…	5ページ
1-4.2027年3月期第2四半期 加工品事業概要	…	6ページ
1-5.2027年3月期第2四半期 連結貸借対照表概要	…	7ページ
1-6.2027年3月期第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書概要	…	8ページ
2.2027年3月期 連結業績見通し	…	9ページ
3.2027年3月期 配当金について	…	11ページ
4.参考データ	…	13ページ
4-1.連結ベース 財務関連データ	…	14ページ
4-2.LME-ニッケル価格、フェロクロム価格、為替レートデータ	…	15ページ
免責事項	…	16ページ

1 2027年3月期第2四半期 決算ハイライト

1-1.2027年3月期第2四半期 連結経営成績(累計)

- 当中間連結期間における世界経済は、AI・半導体関連の旺盛な投資需要が景気を下支え、国内経済も人手不足対応のソフトウェア・研究開発投資などの設備投資が増加基調を維持するなど、緩やかな回復が継続した。
- ウクライナや中東情勢の長期化に伴う世界的なインフレの常態化に加え、中国経済の停滞や米国による通商政策など、地政学的・経済的リスクが高まる中、諸コスト上昇を適時反映させた販売価格の是正、販売費及び一般管理費を含む事業コストの徹底した削減、生産効率の向上や品質改善など全社的な収益改善活動に取り組み、増収増益を達成。

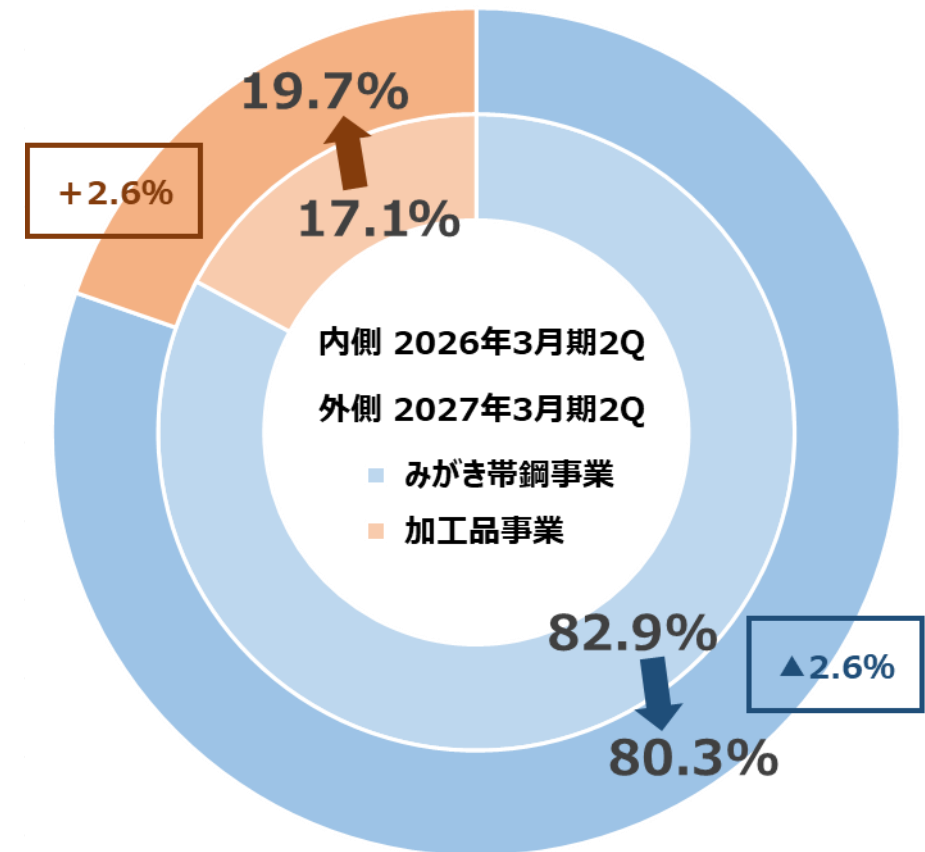
[単位:百万円]	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	対前年同期 増減	対前年同期 増減率
売上高	24,294	25,342	1,047	4.3%
営業利益	320	772	451	140.9%
経常利益	213	635	422	198.1%
親会社株主に帰属する 中間純利益	214	446	231	108.1%
包括利益	(393)	(840)	(446)	(113.6%)
ROS(売上高経常利益率)	0.9%	2.5%	1.6%	—
1株当たり中間純利益	32.03円	69.12円	37.09円	115.8%

1-2.2027年3月期第2四半期 セグメント別決算概要

- みがき帯鋼事業は、サーバー用ハードディスクや精密ベアリング用途の伸長により、前年同期比増収。
- 加工品事業は、生産工場等の歩廊向けの平鋼や異形圧延製品、文具向けの受注が堅調で、前年同期比増収。
- 中東影響による製造コストの上昇を受けて製品価格改定のルールを変更するなどし、両セグメントとも前年同期比増益。

[単位:百万円]		2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	対前年同期 増減	対前年同期 増減率
売上高	みがき帯鋼事業	20,132	20,359	227	1.1%
	加工品事業	4,162	4,982	819	19.7%
	合計	24,294	25,342	1,047	4.3%
セグメント利益 (営業利益ベース)	みがき帯鋼事業	554	857	303	54.8%
	営業利益率	2.8%	4.2%	1.5%	—
	加工品事業	229	350	121	52.8%
	営業利益率	5.5%	7.0%	1.5%	—
	調整額	▲462	▲435	27	—
	合計	320	772	451	140.9%
	営業利益率	1.3%	3.0%	1.7%	—

セグメント別売上高比率

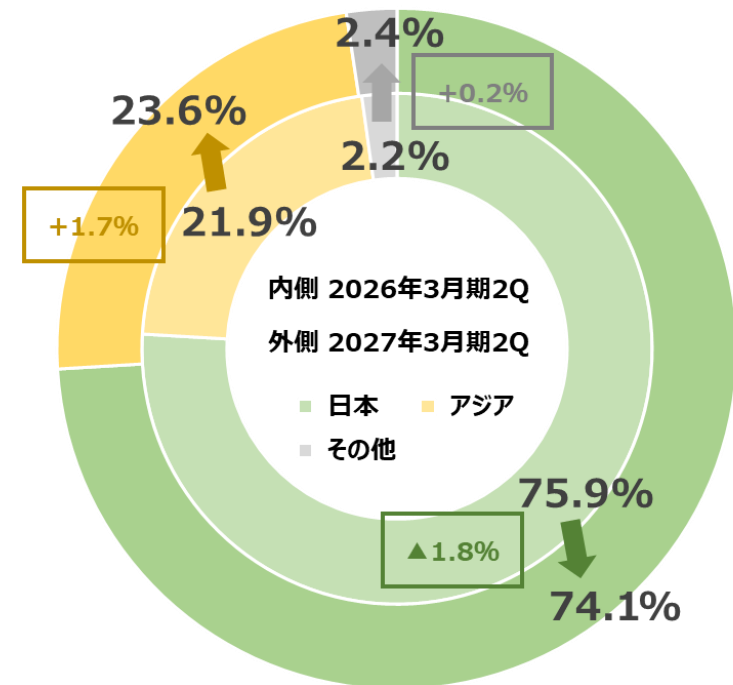


- 冷間圧延ステンレス鋼帯は、当社の主力取引先である自動車関連用途において、主力輸出先である中国の現地メーカーが低コストを武器にシェアを拡大した影響を受け、主にモール向けの販売数量が減少。
- 一方でサーバー用ハードディスクや精密ベアリング用途の販売が伸長したほか、海外向けエッチング・メタルマスク用途や新型ゲーム機向け機構部品、自動車・家電用コイン電池用途など、電子部品関連の販売も堅調に推移した。
- みがき特殊帯鋼は、自動車関連で販売数量が伸びを欠いたものの、刃物用途は数量を維持した。
- 日本向けが微減となった一方で、アジア・その他地域はそれぞれ前年同期比増収。

みがき帯鋼事業 地域別売上高

[単位 : 百万円]	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	対前年同期 増減	対前年同期 増減率
日本	15,284	15,076	▲207	▲1.4%
アジア	4,402	4,795	393	8.9%
その他	445	487	41	9.4%
合計	20,132	20,359	227	1.1%

みがき帯鋼事業 地域別売上比率

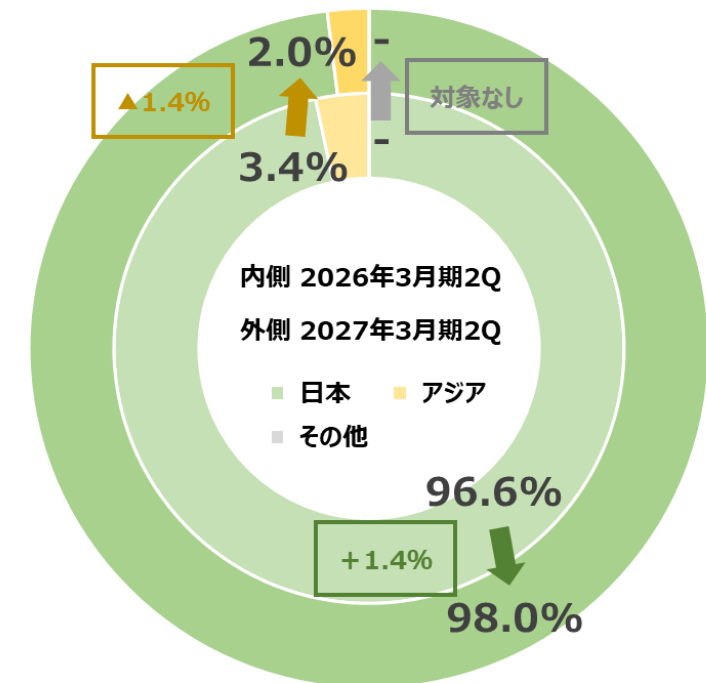


- 福島工場取扱製品は、建材製品の販売は依然厳しい状況が続いているものの、半導体製造装置向けの産業機器や公共事業向け治水関連用途などを獲得。新規事業として高度な水処理システム向け製品の受託生産も開始した。
- 岐阜工場取扱製品は、文具向けで主要顧客での在庫調整の完了や海外販売の強化により受注が増加。一方で計測・分析機器については、中国市場の減速や中東向けプラント案件の収束などにより、販売が減少した。
- 前年同期比で日本向けが増収となる一方、アジア向けは減収。

加工品事業 地域別売上高

[単位 : 百万円]	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	対前年同期 増減	対前年同期 増減率
日本	4,021	4,883	861	21.4%
アジア	140	98	▲42	▲30.0%
その他	—	—	—	—
合計	4,162	4,982	819	19.7%

加工品事業 地域別売上比率



1-5.2027年3月期第2四半期末 連結貸借対照表概要

- 資産は前連結会計年度末比490百万円増加。主に現金及び預金が同275百万円減少、棚卸資産が同395百万円増加、有形固定資産が同179百万円減少、投資有価証券の増加などにより投資その他の資産が同573百万円増加。
- 負債は同317百万円減少。短期借入金の減少などにより借入金が同750百万円減少、買入債務が同290百万円増加、繰延税金負債の増加などによりその他流動・固定負債が同141百万円増加。
- 純資産は同807百万円増加。親会社株主に帰属する中間純利益計上等による利益剰余金の増加により株主資本が同413百万円増加、その他有価証券評価差額金の増加等によりその他の包括利益累計額が同393百万円増加。

[単位:百万円]	2026年 3月期末	2027年3月期 第2四半期末	対2026年 3月期末増減
現金及び預金	9,087	8,811	▲275
売上債権	11,520	11,582	62
棚卸資産	13,769	14,164	395
その他流動資産	369	298	▲70
流動資産計	34,746	34,857	111
有形固定資産	26,592	26,413	▲179
無形固定資産	86	72	▲14
投資その他の資産	4,272	4,845	573
固定資産計	30,951	31,330	379
資産合計	65,697	66,188	490

[単位:百万円]	2026年 3月期末	2027年3月期 第2四半期末	対2026年 3月期末増減
借入金	17,000	16,250	▲750
買入債務	11,503	11,794	290
その他流動・固定負債	8,000	8,142	141
負債計	36,503	36,186	▲317
株主資本	19,657	20,071	413
その他の包括利益累計額	9,536	9,930	393
純資産計	29,194	30,001	807
負債・純資産合計	65,697	66,188	490

自己資本比率	44.4%	45.3%	0.9%
1株当たり純資産	4,522.07円	4,647.23円	125.16円

1-6.2027年3月期第2四半期末 連結キャッシュ・フロー計算書概要

- 当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは1,188百万円の収入。主に税金等調整前四半期純利益680百万円、減価償却費858百万円、棚卸資産の増加による支出313百万円があった。
- 同投資活動によるキャッシュ・フローは639百万円の支出。主に有形・無形固定資産の取得による支出612百万円。
- 同財務活動によるキャッシュ・フローは829百万円の支出。主に借入金の純減額750百万円。
- 当第2四半期末現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末に比べ311百万円の減少。

[単位:百万円]	2026年3月期 第2四半期	2027年3月期 第2四半期	対前年同期 増減	[単位:百万円]	2026年3月期 第2四半期	2027年3月期 第2四半期	対前年同期 増減
税金等調整前四半期純利益又は純損失	380	680	300	有形・無形固定資産の取得による支出	▲1,053	▲612	441
減価償却費	871	858	▲12	その他	305	▲27	▲333
引当金の増減額(▲は減少)	▲4	2	6	投資活動によるキャッシュ・フロー	▲747	▲639	108
退職給付に係る負債の増減額(▲は減少)	26	▲42	▲68	フリーキャッシュ・フロー	872	548	▲324
売上債権の増減額(▲は増加)	559	▲81	▲641	借入金の純増減額(▲は減少)	106	▲750	▲856
棚卸資産の増減額(▲は増加)	▲367	▲417	▲50	その他	▲56	▲79	▲22
仕入債務の増減額(▲は減少)	274	313	39	財務活動によるキャッシュ・フロー	49	▲829	▲878
固定資産売却損益(▲は益)	▲199	▲1	197	現金及び現金同等物に係る換算差額	▲94	▲31	62
法人税等の支払額	▲126	▲120	6	現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	828	▲311	▲1,140
その他	206	▲3	▲209	現金及び現金同等物の期首残高	11,834	8,901	▲2,933
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,620	1,188	▲432	現金及び現金同等物の四半期末残高	12,662	8,589	▲4,073

2

2027年3月期 業績見通し

2.2027年3月期 連結業績見通し

- 2027年3月期通期の業績見通しについて、中間期の業績予想と実績との差異、第3四半期以降に懸念される諸コストの上昇や世界的な経済先行きリスクを考慮した結果、2026年5月14日に公表した業績予想を修正。
- ウクライナや中東地域などで不安定な国際政治情勢が長期化していることに加え、米国の関税政策、原材料・エネルギー・副資材・物流の価格高騰などのインフレ圧力も継続し、不透明な状況が続くことが予想される。また、国内経済も円安やコストプッシュ要因での諸コストの上昇や金利の上昇などが見込まれるため、引き続き、販売価格の是正、事業コストの徹底した削減、生産効率の向上や品質改善などの全社的な収益改善活動を継続する。

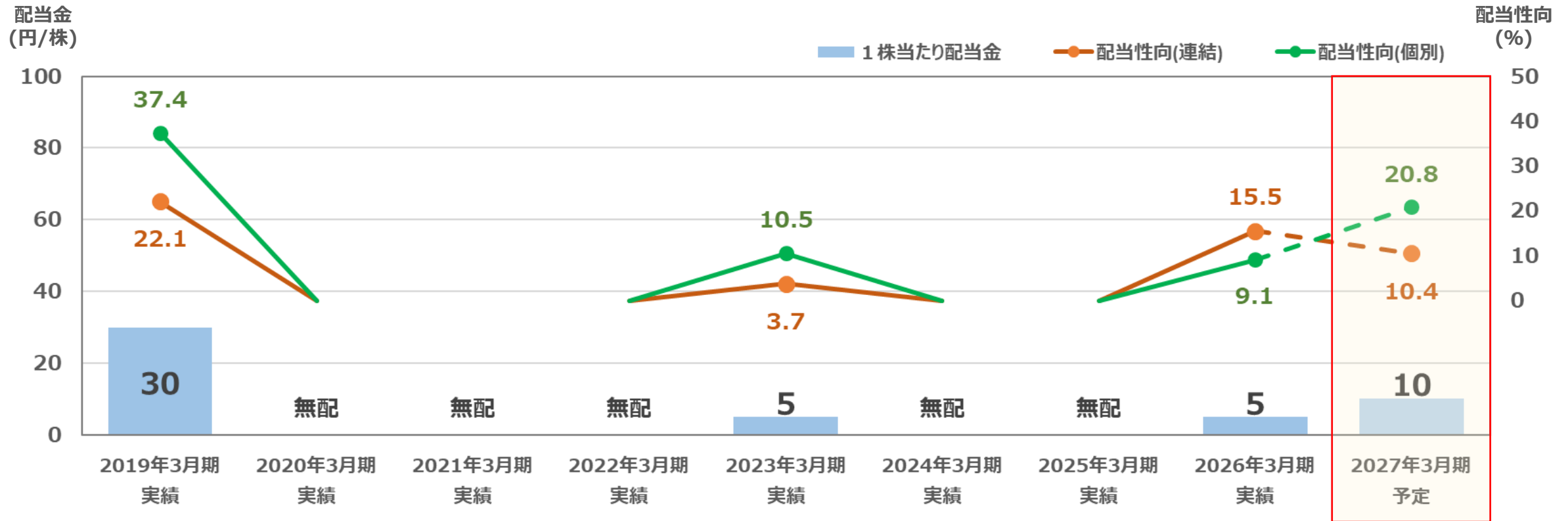
[単位:百万円]	2026年3月期実績		2027年3月期見通し		対前年同期増減	
	中間期	通期	中間期(実績)	通期	中間期	通期
売上高	24,294	49,619	25,342	50,200	1,047	580
営業利益	320	1,268	772	1,320	451	51
経常利益	213	483	635	920	422	436
親会社株主に帰属する 当期純利益	214	213	446	620	231	406
ROS(売上高経常利益率)	0.9%	1.0%	2.5%	1.8%	1.6%	0.8%
1株当たり当期純利益	32.03円	32.35円	69.12円	96.04円	37.09円	63.69円

3

2027年3月期 配当金について

3.2027年3月期 配当金について

- 当社は、株主の皆様への利益還元を最も重要な経営課題の一つと考えており、業績に応じた適正な利益配当の実施をその基本方針としております。
- この基本方針のもと、2027年3月期通期業績予想を踏まえ、期末配当につきましては、2026年5月14日に公表しました配当予想から1株当たり5円増配し、10円とすることを決定いたしました。



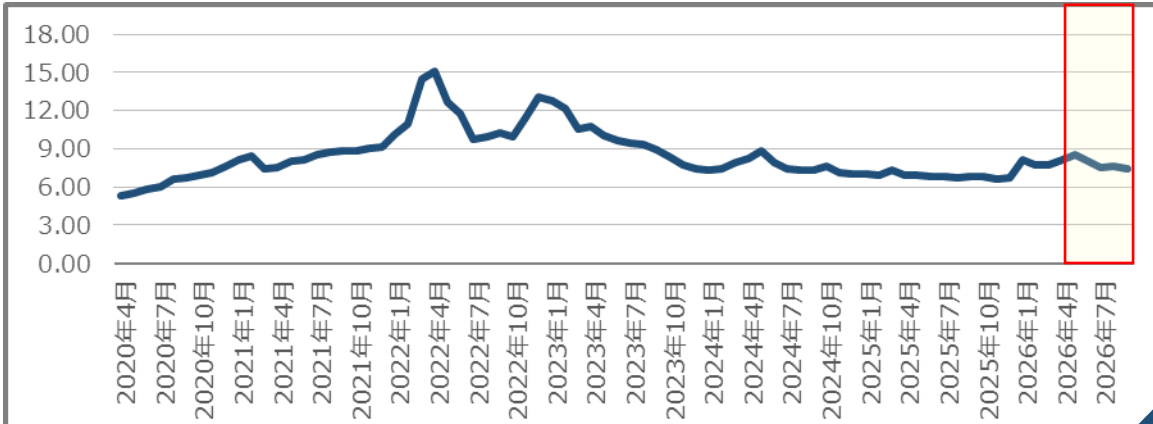
4 参考データ

4-1.連結ベース 財務関連データ

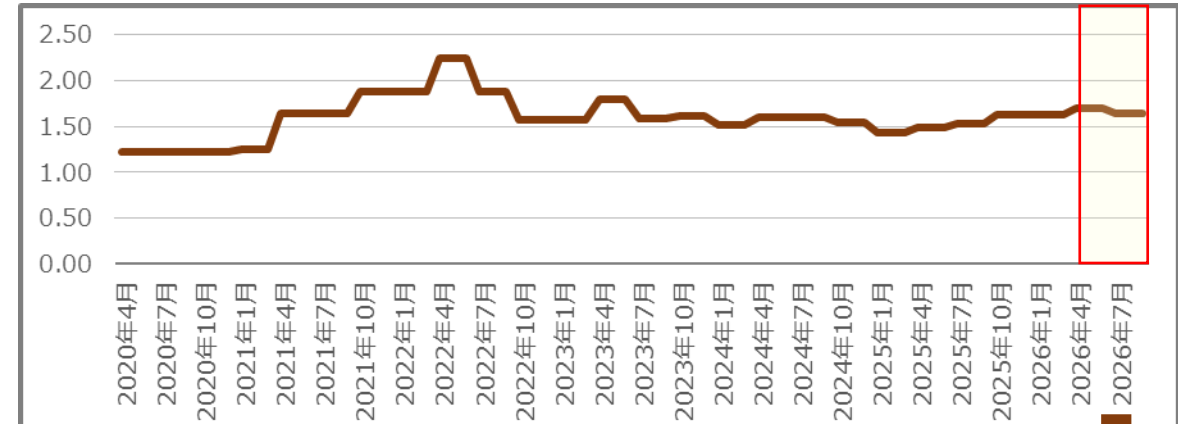
[単位:百万円]		2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期 中間期	2027年3月期 見通し	2030年3月期 経営計画
売上高	みがき帯鋼事業	38,578	41,716	41,043	41,136	41,128	20,359		
	加工品事業	10,538	10,849	10,367	10,162	8,491	4,982		
	計	49,117	52,566	51,411	51,298	49,619	25,342	50,200	52,000
営業利益	みがき帯鋼事業	1,403	1,286	▲418	601	1,667	857		
	営業利益率	3.6%	3.1%	▲1.0%	1.5%	4.1%	4.2%		
	加工品事業	1,104	1,111	556	315	489	350		
	営業利益率	10.5%	10.2%	5.4%	3.1%	5.8%	7.0%		
	調整額	▲1,070	▲1,124	▲1,233	▲1,106	▲887	▲435		
	計	1,437	1,273	▲1,095	▲189	1,268	772	1,320	2,000
営業利益率		2.9%	2.4%	▲2.1%	▲0.4%	2.6%	3.0%	2.6%	3.8%
経常利益		1,337	1,283	▲1,261	▲474	483	635	920	1,500
親会社株主に帰属する当期純利益		2,517	916	1,545	703	213	446	620	1,000
包括利益		(2,818)	(1,135)	(2,195)	(993)	(1,537)	(840)		
ROS(売上高経常利益率)		2.7%	2.4%	▲2.5%	▲0.9%	1.0%	2.5%	1.8%	2.9%
1株当たり当期純利益		376.10円	136.94円	230.84円	105.08円	32.35円	69.12円		
ROE(自己資本利益率)		11.5%	3.8%	6.0%	2.6%	0.7%	1.5%		
総資産経常利益率		2.0%	1.8%	▲1.7%	▲0.7%	0.7%	1.0%		
総資産		72,179	73,874	75,085	69,897	65,697	66,188		
純資産		23,314	24,449	26,863	27,856	29,194	30,001		
自己資本比率		32.3%	33.1%	35.8%	39.9%	44.4%	45.3%		
1株当たり純資産		3,482.66円	3,652.27円	4,012.92円	4,161.40円	4,522.07円	4,647.23円		
D/Eレシオ		0.96倍	1.00倍	0.90倍	0.76倍	0.58倍	0.54倍		
有利子負債		22,442	24,541	24,122	21,080	17,000	16,250		
1株当たり年間配当金		無配	5円/株	無配	無配	5円/株	中間無配	10円/株	30円/株
配当性向		－	3.7%	－	－	15.5%	－	10.4%	20%程度

4-2.LME-ニッケル価格、フェロクロム価格、為替レートデータ

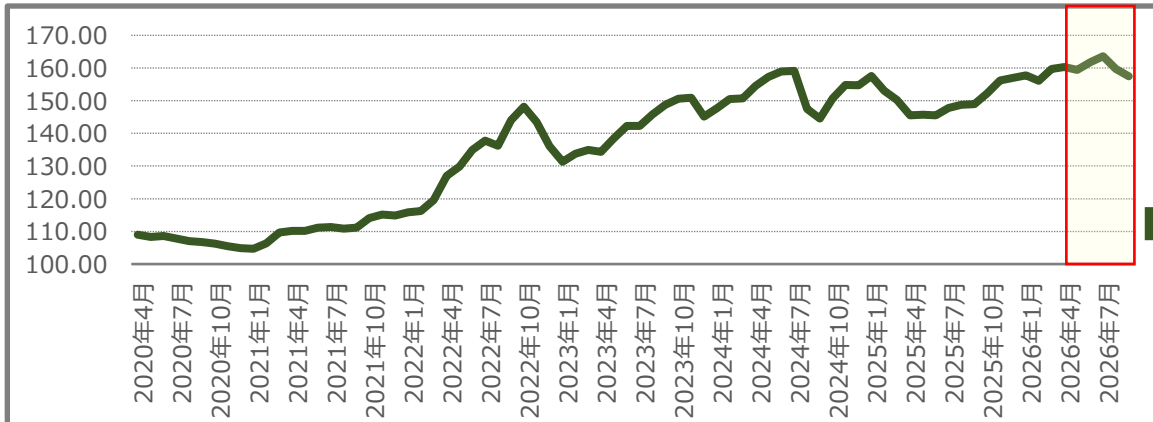
LME-ニッケル価格 [単位:US\$/LB]



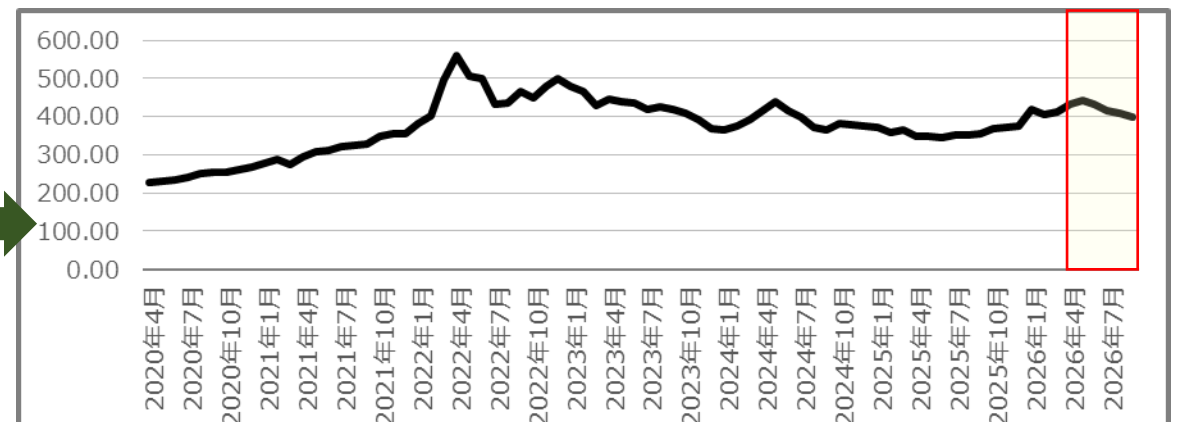
フェロクロム価格 [単位:US\$/LB]



USドル為替レート [単位:円/US\$]



ステンレス鋼 SUS304換算アロイコスト影響 [単位:千円/ト]





日本金属株式会社

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は資料作成時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。